

広報



HAKUI

No.736

地域をつなぐ情報誌



今月の特集

～河川があふれる大雨です、
あなたはどうしますか～

表紙写真／神輿を担ぐ男たち（羽咋神社秋季祭礼）

2013

10

河川があふれる大雨です、 あなたはどうしますか。



羽咋市では、8月から9月にかけて局地的に大雨が降り、農地や河川などに大きな被害が発生しました。

災害から身を守るためにも、早めに気象情報を収集し、危険を感じたらすぐに避難しましょう。

飯山川から水があふれ冠水した白瀬町地内（8月30日）

集中豪雨に備える5つのポイント

①避難場所・避難経路の確認

普段から家族全員で自宅周辺の危険箇所を把握し避難場所・避難経路を決めておきましょう。

②気象情報に十分注意

テレビ・ラジオ・インターネットなどから正確な情報収集を行いましょう。

③土砂災害の前兆現象（前ふれ）に注意

河川の水位の急激な低下*、流水の異常な濁り、崖から小石がパラパラ落ちてくるなどの前兆現象を確認したら、自主避難をするとともに市へご連絡ください。

※土砂が河川をせき止めることで一時的に水位が下がります。

④身の危険を感じたらすぐに避難

避難時の持ち物は最小限にし、すぐに安全な場所へ避難しましょう。

⑤協力しあって避難

お年寄りや身体の不自由な人などに声をかけて、みんなで助けあって避難しましょう。

災害時の情報収集方法は

■テレビ・ラジオ

普段からテレビやラジオの気象情報に注意しましょう。

■インターネット

金沢気象台・石川県河川総合情報システム・石川県消防防災Webなどのホームページからも確認できます。

■電話

177番に電話すると気象庁につながり気象情報を確認できます。

■市防災行政無線

避難勧告などの災害情報を提供するときに市から防災行政無線でお知らせします。

石川県土砂災害モバイルサービス



携帯に土砂災害警戒情報が届きます。
登録や情報提供は無料です



土砂崩れ（飯山町）（8月23日）



土砂崩れの応急処置（飯山町）（8月23日）



飯山川での水防活動（白瀬町）（8月30日）



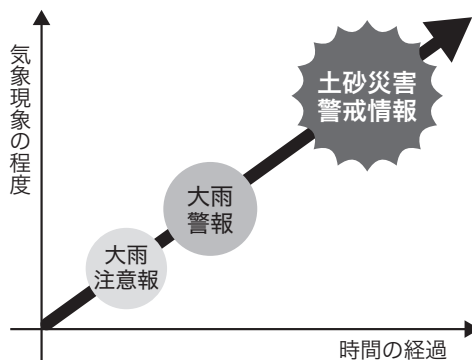
長者川での水防活動（新保町）（8月30日）

早めの避難を心がけ

■土砂災害警戒情報

土砂災害警戒情報は、大雨による土砂災害のおそれがあるときに、石川県と金沢气象台が共同で発表する防災情報です。

この情報は、テレビ・ラジオで即時的に放送され、さらにインターネットでも確認できます。



土砂災害警戒情報が発表されたら、特に危険が高まっているということなので、避難の準備をしましょう。

特に、高齢者や障がいのある人など避難に時間のかかる人は、移動時間を考えて早めに避難することが重要です。

「特別警報」が出たら すぐに命を守る行動を！

重大な災害の危険性が著しく高まっている場合、気象庁が「特別警報」を発表します。

■特別警報とは

次のような、通常の警報の発表基準をはるかに超える現象に対して発表する警報です。

- 数十年に一度の大雨となる場合
- 内陸部まで影響する大津波の場合 など

■特別警報が発表されると

周囲の状況や市から発表される避難勧告などの情報に注意して、すぐに命を守るための行動をとってください。

市防災総合訓練

10月5日(土)、邑知小で実施

10月5日(土)、邑知小学校グラウンドで市防災総合訓練を実施します。

市民の皆さんは、一人でも多く会場へ来ていただき、訓練にご参加ください。

市議会定例会



説明に立つ山辺市長

平成25年第4回羽咋市議会定例会は、9月5日から24日まで開催され、平成25年度一般会計補正予算案、条例の一部改正案などが審議され、市長提出議案19件、報告2件、議員提出議案3件が審議されました。

山辺市長は、提出議案の説明に先立ち、市防災総合訓練の実施や災害に強いまちづくりなど、当面する課題や取り組みについて報告しました。主な内容は次のとおり。

羽咋市防災総合訓練

10月5日、邑知小学校で実施

平成25年度の「羽咋市防災総合訓練」は10月5日、邑知小学校グラウンドで実施します。

この訓練は、大規模な地震発生と、それに伴う火災や事故などの2次災害を想定し、多くの防災関係機関や地域住民の皆様に参加をいただき、災害時のさまざまな応急対応訓練を総合的に行うものです。

今回は、地震発生直後の個々の安全行動や、地域で助け合う避難訓練を行うほか、防災行政無線とエリアメールなどを使った情報伝達訓練や、関係機関と連携した応急対応訓練などを行います。

また、原子力発電所事故を想定した避難訓練では、広域避難計画で位置づけられている「金沢市の指定避難所」まで、今回は富山県を経由するルートで、住民の方々に避難していただき、スクリーニングや除染訓練などを実施します。

訓練を通じて、市民、地域、防災関係機関および行政がそれぞれの役割を確認し、連携を深めるとともに、防災意識の高揚や防災知識の向上に努め、地域防災力の強化に取り組みます。

防災行政無線の整備

屋外拡声子局25基を新設

富永、邑知および余喜地区などで、今年度末までに、屋外拡声子局25基を新設するとともに、市の関係課や消防署、消防団に移動系端末装置15基の配備を進めています。

なお、海岸部に設置されている既設のアナログ式防災行政無線17局につきましては、今後、早期のデジタル化に努めていきます。

梅雨前線豪雨

年度内の復旧を図る

全国各地に被害をもたらした梅雨前線豪雨は、本市におきましても、6月18日から19日にかけての雨量が、24時間で最大145ミリに達し、農地や河川などに大きな被害をおよぼしました。

農林関係では、農業施設や林道など11件の被害があり、被害総額は、およそ600万円と見込んでいます。このうち、農業施設1件については、国の災害査定で補助事業の承認を受けました。

また、河川災害は2件発生し、被害総額は、およそ600万円の見込みですが、これらも国の補助事業の承認を受けました。

今後、早急に工事発注を行い、年

度内の復旧を図りたいと考えています。

災害に強いまちづくりを推進

8月23日の大雨による被害については、山腹や水田法面の崩壊をはじめ、土砂災害や道路、河川の破損などの被害が市内で54か所発生しました。

このような状況の中、本市では、市役所内に災害対策本部を設置し、防災関係機関や各町会などにご協力をいただき、被害の拡大防止や応急対策に全力で対応しました。

このうち、午後1時30分頃に発生した、飯山町の民家後ろの斜面の土砂崩れについては、同地区が土砂災害特別警戒区域に指定されていたことなどを考慮し、午後3時に8世帯23人を対象に、避難勧告などを発令しました。

当日は、大雨洪水警報と土砂災害警戒情報が継続中であり、予報でも、ところにより短時間で激しい降雨が予測されており、家屋倒壊などから人身被害を回避すべきとの判断をしました。

今後は、被災箇所の速やかな復旧対策に取り組むとともに、迅速かつ的確な災害対応が行えるよう、防災力の充実強化を図り、市民の皆様が安心して暮らせる、災害に強いまちづくりを推進していきたいと考えています。

るんるんバス

5コース・2往復体制へ

「るんるんバス」については、今年の4月1日から、従来の5コースを2コースに改定し、運行してきましたが、利用者の方々から「運行時間が長い」、「座席数が少ない」など見直しを求める要望が出されていました。

市としましても、そうした声を真摯に受け止め、改善策を検討したところ、現在のバス2台を3台体制に改めるとともに、コースも従来の5コースに戻し、毎日2往復運行することとしました。今年12月1日か

らの実施を予定しており、従来以上に利用者の利便性を高めていきたいと考えています。

羽咋中学校校舎棟年内に完成

羽咋中学校校舎棟改築工事については、校舎棟の構造体であるコンクリート打ち工事がほぼ完了し、8月末現在で出来高率が64パーセントと、順調に進捗しています。今後は、仕上げ工事などに着手し、今年12月の完成を目指し、順次工事を進めていきます。

市窓口業務を一部民間委託

11月上旬、業者選定へ

総合窓口課の証明書発行をはじめ、子ども医療費助成申請関連業務や税務課窓口での各種証明書の申請受付など、民間事業者に委託する業務内容をこのほど決定し、公募型プロポーザル方式により選考することとしました。

広報8月号や新聞、市公式ホームページなどで公表し、公募を行ったところ、8月30日までに数者から参加申込みがありました。企画提案書の第1次審査を経て、10月下旬

には第2次審査を行い、11月上旬に契約したいと考えています。

契約期間は平成26年2月から28年11月までの2年10か月間ですが、窓口業務の専門性の確保や個人情報保護の厳守など、意欲、資質および技術能力に優れた事業者を選定し、市民サービスの向上を図りながら、行政改革を進めていきます。

ふるさと寄付金制度

地域商店などのタイアップによる特産品や優待サービスの提供を加えた「ふるさと寄付金制度」を平成24年7月から開始し、市民や市出身者へのPRに努めてきたところ、昨年度は、138件337万円、今年度も8月末現在で49件217万円の寄付金が寄せられました。

本市を応援してくださる方々からのご厚意に心から感謝しています。

今年度は、企業の協力により新たな特産品を追加提供するとともに、寄付金の使い道に市民憲章推進分野を追加しました。

今後もふるさとを応援していただく皆様のご希望に沿うべく努力していきたいと考えています。

【審議された主な議案、報告】

〈市長提出分〉

◆平成25年度羽咋市一般会計補正予算（第3号） ◆平成25年度羽咋市国民健康保険特別会計補正予算（第1号） ◆平成25年度介護保険特別会計補正予算（第1号） ◆平成25年度羽咋市千里浜財産区特別会計補正予算（第1号） ◆羽咋市税条例の一部改正について ◆羽咋市後期高齢者医療に関する条例等の一部改正について ◆羽咋市国民健康保険税条例の一部改正について ◆「工事請負契約の締結について」の一部変更について ◆平成25年度羽咋市一般会計補正予算（第2号）の専決処分の報告について ◆健全化判断比率及び資金不足比率の報告について など

〈議員提出分〉

◆羽咋市議会政務活動費の交付に関する条例の一部改正について ◆TPP交渉に関する意見書の提出について ◆「森林吸収源対策及び地球温暖化対策に関する地方の財源確保」のための意見書の提出について

昨年のふるさと寄付、337万円余

平成24年度にご寄付いただいた、件数・金額をお知らせいたします。

応援分野	件数（件）	金額（円）
①福祉	21	892,000
②安心・安全	2	20,000
③教育・スポーツ	23	698,000
④産業・観光	5	120,000
⑤自然環境	12	140,000
⑥文化財	2	130,580
⑦市民協働	1	10,000
⑧使い道を指定しない	72	1,366,000
合計	138	3,376,580

138人の方から、3,376,580円のご寄付をいただきました。

本当にありがとうございました。

寄付金は、ご寄付いただいた方の指定された分野に、有効に活用させていただきます。

【一般質問】

9月12日に、大塚幸男、浅野俊二、横山高博、寺井哲也、稲村信成、新田義昭、塩谷久司、櫻井英一、白田秋成の9議員（質問順）が一般質問に立ちました。

※質問内容や市長はじめ執行部からの答弁内容は、近く発行される『市議会だより』をご覧ください。

平成24年度 一般会計決算

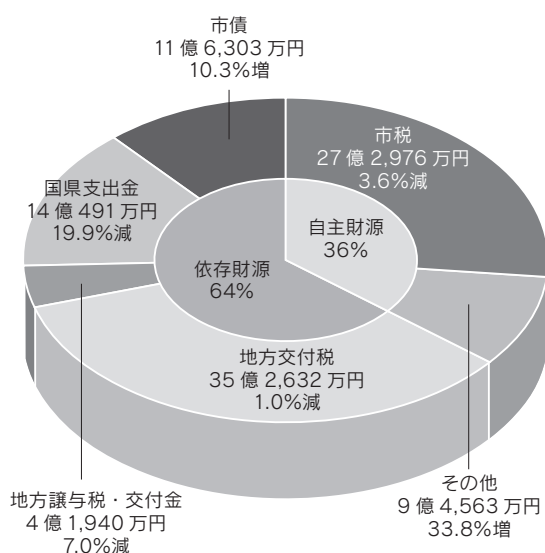
「はくい再生プログラム」 始動の1年!!

平成24年度の一般会計の決算額は、歳入が101億8,905万円、歳出は100億8,379万円で、当該年度だけの実質的な収支を表す指標となる実質単年度収支は1億4,085万円となり、3年連続の黒字となりました。

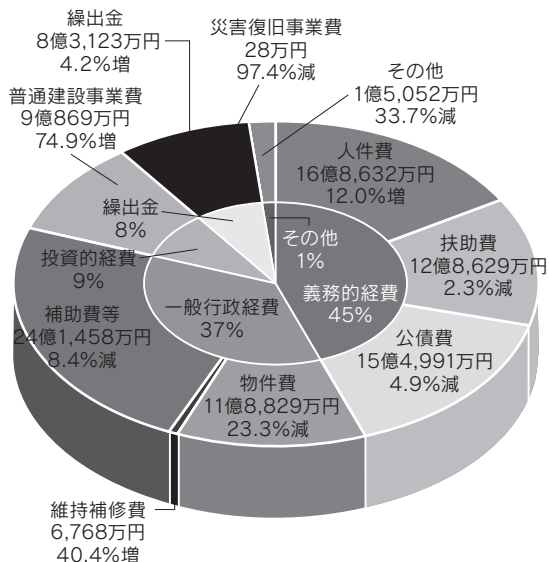
「はくい再生プログラム」の重点分野である、安全安心なまちづくりを重視し、防災行政無線の整備や羽咋中学校を中心とする公共施設の耐震化などに積極的に取り組みました。

人口減少・少子高齢化に歯止めをかけ、市民の方々が住みよいまちづくりを目指すためにも引き続き「はくい再生プログラム」を推し進め、元気なまちづくりを目指して行きます。

歳入 101億8,905万円 (前年度比1.7%減)



歳出 100億8,379万円 (前年度比1.5%減)



一般会計

	平成23年度	平成24年度
歳入	103億6,212万円	101億8,905万円
歳出	102億4,128万円	100億8,379万円
歳入 - 歳出	1億2,084万円	1億526万円
翌年度繰越事業財源	6,036万円	2,041万円
実質収支	6,048万円	8,485万円
実質単年度収支	1億8,079万円	1億4,085万円

主な事業

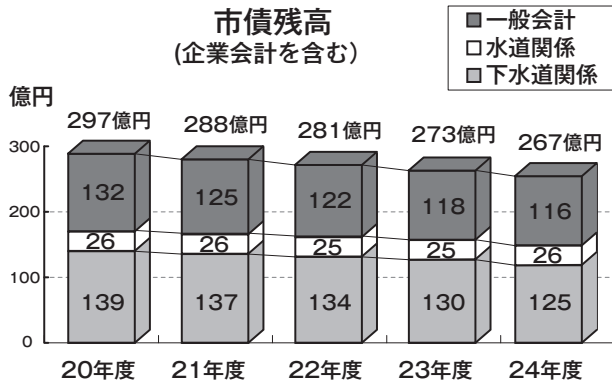
安全安心で環境にやさしいまちづくりの推進	
・防災行政無線整備事業	9,673万円
・羽咋中学校整備事業	3億8,076万円
・文化会館耐震改修事業	1億5,721万円
・武道館耐震補強工事業	3,669万円
・住宅用太陽光発電システム設置費助成事業	208万円
・地域循環バス購入事業	2,115万円
地域資源を活用した交流人口の拡大	
・北陸新幹線開業効果推進事業	111万円
・能登の里山里海魅力発信事業	333万円
・文化財調査事業	371万円
(寺家遺跡保存管理計画策定、妙成寺総合調査事業等)	
定住人口の確保と少子化対策の推進	
・定住促進宅地造成事業	189万円
・住まいづくり奨励金交付事業	1,447万円
・あんしん住まいリフォーム助成事業	1,259万円
・緊急雇用創出事業	7,506万円
・企業立地推進事業	1億798万円
・乳幼児医療費助成事業	3,463万円
(通院の助成対象を中学校卒業までに拡大)	
協働によるまちづくりと財政健全化の推進	
・市民憲章推進事業	4,051万円
・地域活性化推進事業	732万円

市債（借金）の状況

大型事業の支払いをするときの借金を「市債」といいます。市では、後年度に借金の返済金の一部に国から補てんがある有利な市債を活用しています。

一般会計の借入残高は約115億8千万円で、一般会計以外の借入残高は約151億1千万円です。

合計は約266億9千万円となります。市債残高は着実に減少しています。

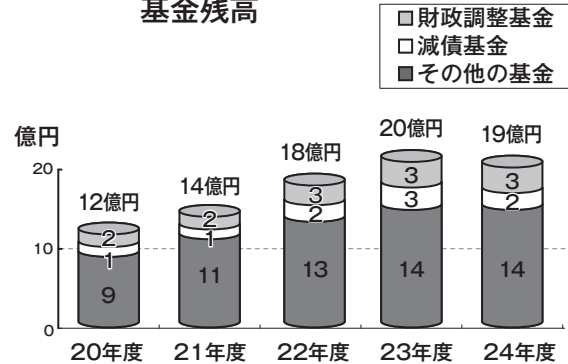


基金（貯金）の状況

市は、将来の財源不足や支出に備えるため、基金という形で貯金をしています。

平成24年度は減債基金や退職手当基金の取り崩しを行ったため、基金残高は対前年度比約7千100万円減少し、約19億7百万円となりました。

基金残高



- ・財政調整基金とは、大幅な税収減や災害など、急な支出に備えるためのお金です。
- ・減債基金とは、借金を計画的に返済するためのお金です。

市税の負担と市民サービス

市民の皆さんが納めている市税は、一般会計の歳入の約3割を占める大切な財源です。平成24年度の市税収入は約28億円でした。

一人当たりの税の負担は前年度比で3,715円減少し、11万7,197円となりました。使った費用は43万2,929円、市債（借金）の残高は49万6,955円になりました。

	税の負担	使った費用	市債残高 (一般会計)
一人当たり	11万7,197円 (12万912円)	43万2,929円 (43万7,157円)	49万6,955円 (50万3,295円)
一世帯当たり	32万1,488円 (33万8,182円)	118万7,586円 (122万2,694円)	136万3,216円 (140万7,676円)

※()内は前年度
※人口と世帯数は各年度末現在

その他会計の決算状況

特別会計	歳入	歳出
国民健康保険	29億9,214万円	29億8,578万円
後期高齢者医療	3億1,865万円	3億1,829万円
介護保険	23億1,695万円	22億8,626万円
千石簡易水道	1,766万円	2,752万円
千里浜財産区	993万円	992万円
計	56億6,533万円	56億2,777万円

公営企業会計	収入	支出	
水道	収益的	5億8,101万円	5億6,420万円
	資本的	1億1,203万円	4億0,827万円
下水道	収益的	7億1,059万円	7億9,578万円
	資本的	4億867万円	7億1,030万円

主な用語解説

◇実質単年度収支

単年度収支に実質的な黒字を加え、実質的な赤字を差し引いた額。
(単年度収支) + (基金積立金) + (地方債繰上償還額) - (基金取崩額)

◇単年度収支

(当該年度の実質収支) - (前年度の実質収支)

◇自主財源：市税、分担金、負担金、使用料、手数料、財産収入、寄付金、繰入金、繰越金、諸収入の合計額

◇歳出

扶助費：保育所の運営費や医療費助成、生活保護世帯への助成など
公債費：市の長期の借金の返済金や短期（1年以内）借入金の利子など
物件費：公共施設の管理や機器の保守など
普通建設事業費：道路・学校整備など公共事業に要する経費
災害復旧費：災害によって生じた被害の復旧に要する経費
繰出金：一般会計から国民健康保険などの特別会計に支出される経費

一 財政状況・経営状況の健康診断結果 一

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」により、平成24年度決算に基づく財政の健全性にかかる指標をお知らせします。

羽咋市の健全化判断比率などについては、算定した比率すべてにおいて、国の定める適正基準の範囲内となり、実質公債費比率および将来負担比率については前年度を下回り、ここ数年、改善してきています。

近年の財政再建緊急プログラムの実施により、必要最小限の市債発行に努めたほか、繰上償還の実施などで、市債残高を減らしてきたことが主な改善要因となっています。

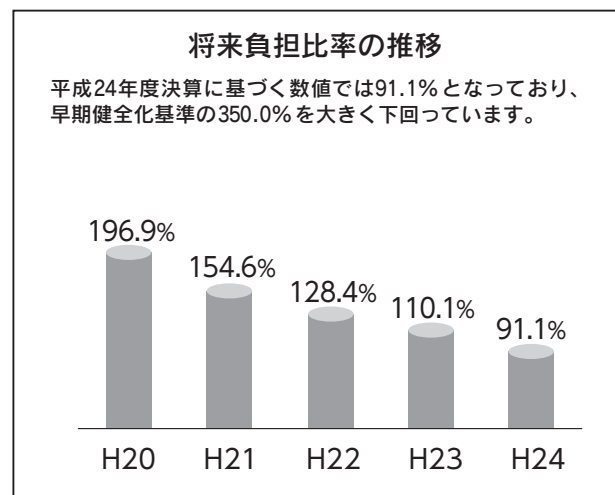
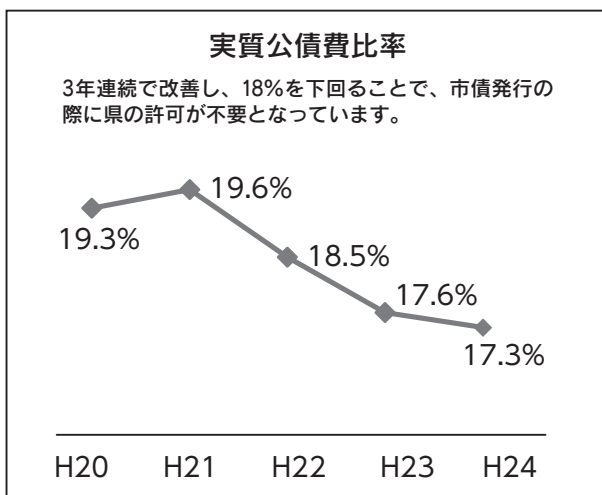
健全化判断比率の算定方法など、詳しくは市のホームページをご覧ください。

1 健全化判断比率

指標	平成24年度比率	早期健全化基準 (財政の危険状態)	財政再生基準 (財政の破たん状態)
実質赤字比率	－%	14.21%	20.0%
連結実質赤字比率	－%	19.21%	30.0%
実質公債費比率	17.3%	25.0%	35.0%
将来負担比率	91.1%	350.0%	

※実質赤字比率と連結実質赤字比率については、収支が赤字とならない場合、比率は「－%」と表示しています。

- ・実質赤字比率……標準的な収入（標準財政規模）に対する赤字額の割合
- ・連結実質赤字比率…標準的な収入に対する赤字額の割合（一般会計、特別会計、企業会計の全会計が対象）
- ・実質公債費比率……標準的な収入に対する市債の償還額およびこれに準ずる支出の合計額の割合（3か年平均）
※平成24年度の単年度 実質公債費比率は17.7%
- ・将来負担比率……一般会計などの負担している負債額が、標準的な年間収入の何年分にあたるかの割合



2 資金不足比率

公営企業の資金不足を料金収入の規模と比較して、経営状況の健全度を見るもので、平成24年度決算では対象となるすべての会計*で資金不足はなく、経営健全化基準を下回りました。

※水道事業と千石簡易水道事業会計、下水道事業会計

問い合わせ 市企画財政課 (☎22-7162)

1 平成24年度羽咋市水道事業会計

(1) 収益的収支

収入5億5,396万円に対して支出が5億5,148万円、差引で248万円の純利益となりました。

(2) 資本的収支

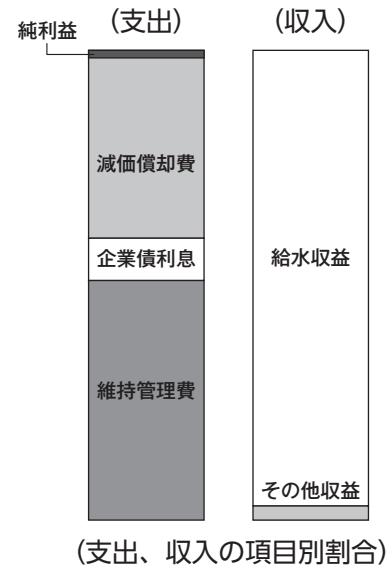
収入1億1,203万円（国庫補助金743万円や建設企業債1億円など）に対して、支出が4億827万円（建設改良費3億2,136万円や企業債元金償還8,691万円）、差引不足額2億9,624万円は損益勘定留保資金（減価償却費など）、建設改良積立金などで補てんしました。

■損益計算書（税抜き）

支 出	
科 目	金 額
減価償却費	2億1,775万円
企業債利息	5,039万円
維持管理費	2億8,334万円
支 出 合 計	5億5,148万円

純 利 益	248万円
-------	-------

収 入	
科 目	金 額
給水収益	5億3,615万円
その他収益	1,781万円
収 入 合 計	5億5,396万円



2 平成24年度羽咋市下水道事業会計

平成23年4月1日から、下水道4事業の特別会計（公共下水道事業特別会計、特定環境保全公共下水道事業特別会計、農業集落排水事業特別会計、浄化槽事業特別会計）を統合し、下水道事業会計としました。さらに、経理内容の明確化と透明性の向上を図り、より効率的かつ長期的な経営管理を実現するため、地方公営企業法適用（法適）による企業会計方式を導入しました。

(1) 収益的収支

収入6億9,932万円に対して支出が7億8,477万円、差引で8,545万円の純損失となりました。

(2) 資本的収支

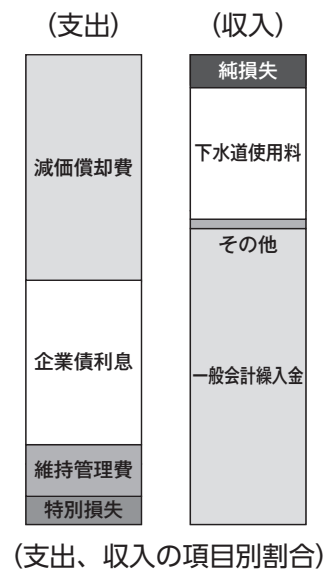
収入4億867万円（一般会計からの繰入1億3,059万円、資本費平準化債2億4,190万円など）に対して支出が7億1,029万円（企業債元金償還6億7,854万円など）、差引不足額3億162万円は損益勘定留保資金等（減価償却費など）で補てんしました。

■損益計算書（税抜き）

支 出	
科 目	金 額
減価償却費	3億8,040万円
企業債利息	2億8,471万円
維持管理費	1億 379万円
特別損失	1,587万円
支 出 合 計	7億8,477万円

収 入	
科 目	金 額
下水道使用料	2億2,538万円
そ の 他	453万円
一般会計繰入金	4億6,941万円
収 入 合 計	6億9,932万円

純 損 失	8,545万円
-------	---------



※詳しい決算内容については、市公式ホームページにて公表しております。

まちかど 探検隊

☎22-0771

(市役所秘書室
広報広聴係)

海岸ごみの多さにびっくり

小学生が漂着物調査

8月22日、市内の小学校6校の児童64人など109人が、釜屋海岸で海辺の漂着物調査を行いました。

10畝四方に仕切られた6区画で、プラスチックや発泡スチレンなどの漂着ごみを合計1,706個(重さ約17kg)拾い集めました。参加した児童は「こんなにたくさんのごみがあってびっくりしました。海にごみを捨てないでほしい」と言って友達と一緒にごみを拾い集めていました。



漂着物を拾い集める児童



琴の演奏を体験する留学生

留学生、伝統文化に触れる

ジャパンテントでこと体験

留学生が石川県に集まり、石川の伝統・文化に触れるジャパンテントが開催され、羽咋市に7カ国9人の留学生が訪れました。

8月23日には永光寺で座禅と写経また、富永公民館では琴の演奏など日本文化を体験しました。

琴の演奏に参加した留学生は「手の動きがとても難しいですが音はとてもきれいです」と言って、初めての琴に悪戦苦闘しながら“さくら”を演奏していました。

オリジナル陶芸に挑戦

西北台保育所で大社焼教室

8月27日、西北台保育所で園児と親・祖父母が参加して大社焼教室が開催されました。

講師の大社焼スタッフの松本昭二さん(寺家町)が作り方を説明したあと、園児たちは親や祖父母と一緒に粘土をこねて思い思いの作品に仕上げました。

参加した女の子の園児は「大社焼を作るのは初めてで、難しかったです」と言って母親と一緒にコップや皿などオリジナルの作品に挑戦しました。



親子で皿などを制作

栄えある叙勲受章おめでとうございます



瑞宝小緩章

ふじもと きよし
藤本 潔さん
(川原町、88歳)

「受章の連絡を聞いて驚きました。長年一生懸命に取り組んできたことが評価されたのでしょうか」と話す藤本さん。教員生活では高等学校の校長を務めたほか、部活動の面では剣道を担当し、後進の指導にも力を注ぎました。

墓前で詩を読み、冥福祈る

藤井家で折口信夫没後60年祭

羽咋市ゆかりの民俗学・国文学者で歌人の折口信夫博士（釋迢空）の業績をしのび、9月1日～3日コスモアイル羽咋で、折口文学市民公開講座が開催されました。

3日には、博士の養子・春洋氏の生家・藤井家で60年祭が行われ、市民をはじめ、全国から訪れた文学愛好家などが父子の在りし日をしのびました。この後、参列者は父子の墓に参り、詩を読んだ後、タブノキの枝葉をささげ、冥福を祈りました。



折口信夫の詩を読み上げる岡野名誉教授



水消火器を使った消火訓練

火が出ても冷静に対応を

千里浜公民館で消防防災訓練

9月4日、千里浜公民館で利用者ら約20人が参加して消防防災訓練を実施しました。

調理室から出火した設定で避難訓練が行われ、その後、調理室からの通報訓練を実施。最後に水消火器を使った消火訓練を実施しました。参加した女性は「本当に火事があったときはうまくできるか心配。冷静に対応しないといけないですね」と万一来に備え手順を確認していました。

神輿やキリコが荒々しく乱舞

千里浜海岸侵食防止祈願祭

9月7日、千里浜海岸侵食防止祈願祭が同海岸で行われました。

千里浜海岸の侵食防止を願い、神輿、山車、キリコが海岸に集結しました。

海岸沿いにはかがり火が焚かれ、仕掛け花火の火の粉が舞い散るなか、青年団が担いだキリコが、威勢のいい掛け声とともに、海で荒々しく乱舞しました。



獅子舞が神輿やキリコと共演



はくい子育て情報局

各教室や健診の
お問い合わせは…

健康福祉課
☎22-1115へ



乳幼児健診

場所 羽咋すこやかセンター
受付時間 午後1時～1時45分
4か月児健診
10月23日(水) 平成25年6月生
1歳6か月児健診 10月9日(水)
平成24年3月～4月生
3歳児健診
10月2日(水) 平成22年5月生



子育てふれあい広場

未入所児とその家族を対象に、遊びや情報交換の場として、6つの保育所・保育園で、子育てふれあい広場を開催しています。

時間 午前9時30分～11時 対象 保育所未入所の親子
連絡先 (月) 邑知保育園 (☎26-0059) (火) こそす保育園 (☎22-8181)
(水) 西北台保育所 (☎22-1559) (木) 千里浜保育所 (☎22-0764)
(金) とき保育園 (☎24-1001)、羽咋白百合保育園 (☎22-0498)

※こそす保育園では月～金の上記時間中、子育て支援室や所庭を開放しています。

とき	内容	ところ
10月1日(火)	ベビーマッサージ※要予約	こそす保育園
3日(水)	運動会ごっこ	千里浜保育所
4日(木)	育児相談(栄養士)	とき保育園
4日(木)	運動会ごっこをしよう	白百合保育園
7日(日)	リズムに合わせて♪♪	邑知保育園
8日(月)	散歩に行こう(秋みつけ)	こそす保育園
10日(水)	子育てなんでも相談(栄養士)	千里浜保育所
11日(木)	園児と芋掘りを楽しもう	とき保育園
11日(木)	絵本を楽しもう	白百合保育園
15日(月)	親子で簡単ピザクッキング※要予約	こそす保育園
17日(水)	トンネルであそぼう	千里浜保育所
21日(日)	看護師講座	邑知保育園
22日(月)	つき組(1歳児)とあそぼう! 大きくなったね!(身体計測)	こそす保育園
23日(火)	運動会ごっこをしよう	西北台保育所
24日(水)	遊戯室であそぼう	千里浜保育所
25日(木)	透明鍋でご飯を炊いてみよう	とき保育園
25日(木)	ハロウィンパーティをしよう	白百合保育園
29日(月)	「育児講座」3B体操	こそす保育園
30日(火)	散歩に行こう	西北台保育所
31日(水)	ハロウィンパーティをしよう	千里浜保育所

はくい子育てサロン(☎22-1518)

子育て中の方々が、子どもと一緒にちよっと寄って、ホッとできる場です。どなたでもお気軽にどうぞ。

場所 あだちストアジョイフル店
時間 午前9時～午後4時45分
お休み 年末年始、日曜日

催し物

☆育児講座

10月2日(水)
午前10時30分～11時30分
「ベビーマッサージ」
講師：陰本 景子氏(日本3B体操協会公認指導者)



☆育児相談

10月9日(水)
午前10時～12時
保健師、栄養士がお受けします。
※受け付けは午前11時まで

☆誕生会

10月16日(水)
午前10時30分～11時30分

☆お楽しみデー

10月23日(水)
午前10時30分～11時30分
「ハロウィンパーティをしよう」
担当 白百合保育園

おしゃべりカフェ「ミニミニうんどうかい」

日時 10月28日(月)
午前10時30分～11時15分
はしる、とぶ、ころがる、くぐる
からだをうごかそう! あせをかこう!
羽咋幼稚園(☎22-5318)



羽咋市立千里浜児童センター(☎22-6318)

利用料
無料

どなたでも利用できる、多彩な遊びが楽しめる施設です。
乳幼児のお子さんは、必ず保護者が一緒にご利用ください。

利用時間 午後1時～午後6時

お休み 毎週日曜日、祝日

毎週水曜日 午後4時 ★館長さんの手作り教室
第1・3水曜日 午後4時 ★ことクラブ 講師：山本利美さん
第2・4水曜日 午後4時30分 ★リズムダンスクラブ 講師：杉浦幸代さん
毎週金曜日 午後4時30分 トランポリンクラブ 講師：細川 聡さん

とき	内容	参加費など
10月★5日(土)	午後2時	おたのしみ会・DVD上映・ビンゴゲーム
★6日(日)	午前10時 20分	福祉まつり(羽咋体育館内でゲーム)
12日(土)	午後1時	羽咋工業高校ものづくり教室 12名先着順・無料 ロボット作りと競技会(小学校4～6年生対象)
★19日(土)	午後2時	グラウンドゴルフクラブ(雨天時は26日)
19日(土)	午後3時	お茶クラブ 講師：前田美穂子さん
26日(土)	午後2時	かんたんクッキング 10人・200円 季節野菜のおやつ

★印の行事は保護者も参加できます。お子さんと一緒に楽しみましょう。
※クラブの参加者を募集しています。


図書館

LIBRARY INFORMATION

■開館時間
 午前8時45分～午後6時
■10月の休館日
 1日(火)・8日(火)・15日(火)・22日(火)・29日(火)
 ※毎週火曜日が休館日です。
 (火曜日が祝日の場合はその翌日)
■連絡先 ☎22-9777

■わくわくおはなし会
 (4歳～小学校低学年)
 日時 10月6日(日)
 午前11時～11時30分
 場所 コスモアイル羽咋・和室
■よちよちおはなし会(0歳～3歳)
 日時 10月28日(月)
 午前11時～11時30分
 場所 コスモアイル羽咋・和室


・ 今月の本棚 ・
 出発進行！鉄道の本



「鉄道の旅 東北II・北陸」

今はもう走らない列車を含め、SL、寝台列車、ローカル線などの魅力をカラー写真で紹介している。日常の喧騒を忘れて、しばしゆっくりと本を片手に鉄道の旅に出かけたくなった。廃止されたのと鉄道の紀行文がラストを飾っているのも感慨深い。

・ 子ども本棚 ・
 びょうき



「あたしもびょうきになりたいな」

エドワードが病気になり、家族みんなが優しく看病しているのを見て羨ましくなるエリザベス。自分も病気になりたいと思っていたら。本当に寝込むことに…。子どもの素直な気持ちが、子猫の家族の豊かな表情からよく伝わってくる絵本。

新着図書案内

一般向け

世界地図の下書き (朝井リョウ) 鳥は主を選ばない (阿部智里) 関ヶ原 (岡田秀文) 手の中の天秤 (桂望実) 幸領 (今野敏) おれたちの約束 (佐川光晴) 風に立つライオン (さだまさし) これからお祈りにいきます (津村記久子) 総理の夫 (原田マハ) 壺中の回廊 (松井今朝子) 湖底の城4巻 (宮城谷昌光) 愛する伴侶を失って (加賀乙彦) ママ、ごはんまだ? (一青妙) 緑衣の女 (アーナルデュル・インドリダソン) 全国一の宮めぐり (学研パブリッシング) 安部龍太郎「英雄」を歩く (安部龍太郎) 虚構のアベノミク

ス (野口悠紀雄) どうしたらうまくいく?きょうだい子育て (コモ編集部) 危険・有毒生物 (篠永哲) ウイルス・細菌・カビ (畠山昌則) ダイオウイカと深海の生物 (NHKスペシャル深海プロジェクト) そうなんだ! 遺伝子検査と病気の疑問 (櫻井晃洋) イラストでわかる腎臓病 (富野康日己) ここまでわかったPM2.5 本当の恐怖 (井上浩義) 太陽光発電 (太陽光発電技術研究組合) おいしい豆腐スイーツ (鈴木理恵子) 農家が教える微生物パワーとことん活用読本 (農文協) 竹垣づくりのテクニク (吉河功) 山道具選び方、使い方 (高橋庄太郎)

子ども・ティーン向け

ミサゴのくる谷 (ジル・ルイス) はれたたまごぶた (矢玉四郎) アッチとボンとなぞなぞコック (角野栄子) かめくんのこと (北野勇作) 行ってきまあす! (升井純子) かいけつゾロリなぞのスパイと100本のバラ (原ゆたか) ひとりひとりのやさしさ (ジャクリーン・ウッドソン) ガラパゴス (ジェイソン・チン) ぼくはここにいる (ピーター・レイノルズ) ぼくのふとんはうみでできている (ミロコマチコ) りきしのほし (加藤休ミ) 海賊 (田島征三) でるでるでるぞガマでるぞ (高谷まちこ) おふるにいらて (せな

けいこ) むしとりにいこうよ! (はたこうしろう) あーん (下田昌克) 版画のはらうた5 (くどうなおことのはらみんな) 富士山の大図鑑 (富士学会) おどろきのスズメバチ (中村雅雄) カメたのしい飼い方・育て方 (江良達雄) 今森光彦の昆虫教室 (今森光彦) 暗やみの中のきらめき (マイヤリーサ・ディークマン) 昔の道具大図鑑 (小泉和子) 錦織圭 (本郷陽二)



😊 お元気ですか？

ふるさとさん

No.315

なかた あつし
中多 淳さん

(34歳)

(大川町出身、
愛知県一宮市在住)



羽咋でお世話になった方へ感謝

私は現在、愛知県の一宮市に住んでいます。名古屋市や岐阜市まで短時間で行くことができます。また、朝に喫茶店でドリンクを注文するとドリンク代金のみでトーストかゆで卵などが付く“モーニングサービス”発祥の地でもあります。

私の勤め先は郵便局です。郵便局に就職しようと思ったきっかけは、大学生の時に、羽咋市内にある郵便局へ行ったときのことです。その局長さんが「大川町の中多君だよ。元気？」と、とびっきりの笑顔で声をかけてくれたことがありました。

当時、郵便局へ1年に1回くらいしか行かないような私を覚えていて

くれたことに正直「すごいな」と思いました。もちろん私だけではなく、他のお客様の顔を覚えているようで、すべてのお客様に話しされていました。お客様は話しかけられると笑顔で「いつも局長さんは元気だね」や「局長さんありがとう」というふうに会話をしていたのがとても印象的でした。

その時に、こんなあたたかい場所です仕事をしたいと思い、現在の職業を選びました。それから10年経過した今も、初心を忘れずにお客様と笑顔で接し、あたたかい郵便局づくりを心掛けています。

そんな今の生活の原動力は、ふるさと羽咋に帰省することです。昔の

友達に会い、お酒を飲みながら近況を語り合うことが最高のひとときです。そしてなによりも一番の理解者である両親に元気な姿を見せることが最高の親孝行だと思っています。帰省の度に「辛かったらいつでも帰っておいで」と温かい言葉を掛けてくれます。その言葉が離れた場所で生活する原動力となっています。

これから何十年と時が経過しても両親や親戚、友達をはじめふるさと羽咋でお世話になったすべての方々への感謝の気持ちを忘れずに、これからの人生を歩んでいきます。

外国人語指導助手(ALT) Mr.マシューの 羽咋 体験記



みなさん、
読んでいただき
ありがとうございました。



千里浜海岸で記念撮影

Thank You for Five Years!

Five years ago, in 2008, I came to live in Hakui. At that time I started to write my monthly diary in this magazine. Today I am writing my final one! I will still live and work in Hakui, but I think it is time to hear about the experiences of a different ALT.

I have enjoyed writing my diary and sharing my experiences of my life in Hakui, my travels around Japan and about my life in England. I hope you have enjoyed reading it! I have some great memories from these five years and I am glad to have had the chance to write about them. Thank you for reading. As I said, I will still be living in Hakui, but for now, good bye.

5年間ありがとう

5年前の2008年、羽咋に住み始めました。その時から広報はくいの記事を毎月書き始めました。今日のはついに最終回です！私はこれからも羽咋に住み、働き続けますが、このコーナーは新しい外国語指導助手の体験記に続きます。

羽咋での日々、日本全国への旅行、イングランドの生活などたくさん話題を皆さんに知ってもらえるので、体験記を楽しんで書いてきました。私の体験記はどうでしたか？楽しんでいただけましたか？5年間素晴らしい思い出があり、その体験について記事を書く機会があったことをうれしく思います。そして皆さん、その記事を読んでいただき、ありがとうございました。羽咋には今後も住み続けますが、今だけ、(感謝を込めて) さようならと言わせてください。

らぶはくい人

くぼ ふみえさん
久保 文恵さん
(千里浜町・84歳)



夢はいつまでも笑顔で楽しく

毎週火曜日の午前9時30分から11時30分まで、千里浜公民館で健康教室が開かれています。そこでリーダーを務めているのが、久保文恵さんです。

昭和56年に千里浜健康教室が発足したとき、友達の誘いがきっかけで健康教室に参加しました。それまでは中学校の教員で数学や体育を担当していたせいか体を動かすことが好きで当時、健康教室には興味本位で入った面もありましたと話してくれました。

当初は20人ほどでしたが、だんだん参加者が増えて、現在では67人まですになりました。年齢層も62歳から92歳まで幅広くみんないきいきと活動しています。

会員の方に久保さんの印象を尋ねると「厳しいこともあるが、教え方が上

手でついつい久保さんのペースに乗せられて踊ってしまいます」とにこやかに答えてくれました。

10月には石川県の健康教室の交歓会が金沢で開かれます。県内の健康教室の参加者約3,000人が一同に会して日頃の練習の成果を発表します。この交歓会に、千里浜教室は粟ノ保教室と合同で参加します。

「交歓会に参加するとい刺激になるんです。千里浜教室は県内でもレベルが高く他の教室から今年はどうな踊りを披露してくれるのかと楽しみにしてくれている人もいます。また、大会に出場して他の教室の踊りを見てもっといい踊りをしようという気持

ちが湧いてきて、練習の時に力が入ります」と話してくれました。

久保さんの夢を尋ねると「いつまでも笑顔で楽しく健康教室を続けていくことです」と力強く答えてくれました。



健康教室の様子

姉妹都市「群馬県・藤岡市」からのお手紙です

姉妹都市 交信

秋は観光を楽しむのに良い季節ですが、観光地などを巡る合間に食事や休憩、買い物（お土産）などで「道の駅」に立ち寄る人も多いのではないでしょうか。

当市には2つの道の駅があり、その一つ「ららん藤岡」は昨年度まで「関東好きな道の駅ランキング（関東「道の駅」連絡会調べ）」で4年連続1位に輝いている人気の高い施設です。

ららん藤岡は一般道の他、隣接する上信越自動車道の藤岡パーキ

藤岡市に来たら「ららん藤岡」へ ～関東好きな道の駅ランキング4年連続1位～

ングエリアからもアクセスできます。

敷地内には市内で採れた新鮮な野菜や果物などを販売する「アグリプラザ」や本市特産のシンビジウムをメインに、四季折々の花を展示・販売し利用者にやすらぎを提供する「花の交流館」があります。

また、特産品・名産品を展示販売する「観光物産館」、食事などを提供する「グルメプラザ」、観覧車などを備えた子どもに人気のミニ遊園地「メルヘンプラザ」などで構成されています。

花の交流館や屋外広場は、各種イベントの開催や文化的活動の発表の場として、多くの人たちに利用され親しまれています。

羽咋市の皆さんも藤岡市に来ることがありましたら、ぜひお立ち寄りください。



広々とした広場も休日は大変なにぎわいに

平成25年9月1日執行 羽咋市議会議員選挙開票結果

投票率は76.42パーセント 前回を下回る

市議選当選者の顔ぶれ（得票順）

（年齢：10月1日現在、職業：届出書記載どおり）

①山本 泰夫 (64)
自、元、自営業
釜屋町、当8



②寺井 哲也 (49)
無、現、市議会議員
本江町、当2



③北川 眞知子 (60)
共、新、無職
千里浜町、当1



④新田 義昭 (67)
無、現、農業
菱分町、当3



⑤浜名 等 (57)
無、新、会社員
大川町、当1



⑥中村 孝清 (76)
無、現、農業
円井町、当7



⑦浅野 俊二 (69)
無、現、無職
御坊山町、当10



⑧松永 幸則 (43)
無、新、会社役員
東川原町、当1



⑨稲村 信成 (62)
自、現、会社役員
千里浜町、当2



⑩櫻井 英一 (48)
無、現、自営業
深江町、当2



⑪中村 重幸 (71)
無、現、会社顧問
立開町、当6



⑫塩谷 久司 (69)
無、現、団体役員
滝町、当5



⑬大塚 幸男 (65)
無、現、農業
滝谷町、当2



⑭高田 甚哉 (73)
無、現、団体役員
の場町、当4



任期満了(9月29日)に伴う市議会議員選挙の投票は9月1日、市内15投票所で一斉に行われ、即日開票の結果、当選者14人が決まりました。

新議員の皆さんは、今後4年間にわたり市民の代表として市政を担うこととなります。

今回の市議選では、当日有権者19,523人のうち14,920人が投票。投票率は76.42%でした。

当選者の得票数（得票順）

氏名	得票数（票）
山本 泰夫	1,616
寺井 哲也	1,272
北川 眞知子	1,235
新田 義昭	1,087
浜名 等	1,084
中村 孝清	1036.199
浅野 俊二	929
松永 幸則	922
稲村 信成	885
櫻井 英一	868
中村 重幸	834.800
塩谷 久司	789
大塚 幸男	774
高田 甚哉	762

得票数中、同姓の候補者が2人いるため、どちらかに投票したか不明な票を、確定している票の比率で分けた結果、小数点で表示したものがあります。

投票区別の投票状況

投票区	有権者数(人)	投票者数(人)	投票率(%)
羽咋南部	2,632	2,012	76.44
羽咋北部	2,800	2,145	76.61
千里浜	2,114	1,594	75.40
粟ノ保	1,794	1,306	72.80
富永	1,689	1,262	74.72
中邑知	773	613	79.30
飯山	958	751	78.39
神子原	389	320	82.26
尾長	432	353	81.71
本江	501	413	82.44
余喜	1,768	1,258	71.15
鹿島路	543	383	70.53
越路野	1,058	825	77.98
一ノ宮	1,247	1,008	80.83
上甘田	825	677	82.06
合計	19,523	14,920	76.42

わく・ワーク体験事業 羽咋中2年生が接客など挑戦

夏休みの8月20日から22日までの3日間を利用して羽咋中学校2年生155人が、市内の各事業所で職場体験をしました。

この体験事業は、生徒たちが実際にいろいろな職場での体験を通じて、働くことの大変さや責任感、達成感などを感じてもらおうと毎年実施されています。



こすもす保育園

小さい子と遊ぶのは大変だったけど楽しかった。保育園の先生の大変さがわかりました。



レストラン ガロ

盛り付けが大変だったけど、お客さんに喜んでもらえて嬉しかったです。

今回は、北嶋里瑛子(左)と岡田海帆さん(右)が、羽咋中のみんなの頑張りを取材しました。

「インタビューはいつのタイミングで何を聞けばいいのかかわからないことがたくさんあり大変でした」(北嶋)

「取材はすごく緊張しましたがカメラで写真を撮るのがとても楽しかったです」(岡田)

(写真・文章は、北嶋さんと岡田さんによるものです)



眉丈園

掃除した後ありがとうって言われたのが嬉しかったです。清潔感をきちんとする事を心がけました。



ホームセンターロッキー羽咋店

レジの手伝いは難しかったです。品物を別々の袋に入れるのが大変でした。



千里浜レストハウス

食事を運んだり皿洗いをするのが大変でした。注文を間違えないように気を付けました。



ユーフォリア千里浜

公共の場で働いてみたかったから、ユーフォリアを選びました。心がけたことはお客さんに聞こえるように声を出したことです。



コスモアイル羽咋

レジの係りは楽しかった。お釣りを間違えないように心がけました。



JAグリーンはくい

力仕事があったのでJAグリーンを選びました。お米を運ぶのが大変でしたが計測するのは楽しかったです。

平成25年度「わく・ワーク体験」に協賛していただいた企業（順不同、敬称略）

粟ノ保育園、羽咋白百合幼稚園、西北台保育所、千里浜保育所、ゆりかご保育園、こすもす保育園、とき保育園、羽咋幼稚園、羽咋学童保育クラブ、市立図書館、コスモアイル羽咋、歴史民俗資料館、国立能登青少年交流の家、羽咋測量設計、羽咋消防署、羽咋市役所、邑知潟土地改良区、公立羽咋病院、眉丈園、あおぞら、千里浜児童センター、マックスバリュ羽咋店、ホームセンターロッキー羽咋店、あだちストア、福井鋸螺能登工場、グリーンライフカナイ、花のあだち、八幡、干場産業サービス、池田商事、JAグリーンはくい、ひまわりペットクリニック、JAはくい自動車センター、北陸銀行羽咋支店、北鉄能登バス、千里浜レストハウス、休暇村能登千里浜、ユーフォリア千里浜、気多大社、美容室 優、8番ラーメン羽咋店、モリモト、カレーハウスCoCo壱番屋、レストランガロ

平成26年度の保育所・保育園 10月1日から入所申込を受け付け

平成26年度の保育所・保育園の入所申込を10月1日から受け付けます。

各保育所・保育園または市健康福祉課に備えてある申込書に必要事項を記入し、入所を希望する施設へ提出してください。

申込期間 10月1日～同31日

入所基準 保護者や同居の親族が仕事や病気などで乳幼児を保育できない場合に保育を行います。

保育時間 平日：午前8時～午後4時
土曜日：午前8時～正午

長時間保育

- ◆西北台・千里浜保育所、こすもす・とき・邑知・ゆりかご保育園（平日、土曜日とも）
 - ・午前7時～午後6時
- ◆粟ノ保・余喜保育所
 - ・平日：午前7時30分～午後6時
 - ・土曜日：午前7時30分～午後1時
- ◆羽咋白百合保育園
 - ・平日：午前7時30分～午後6時
 - ・土曜日：午前7時30分～午後3時

延長保育（保育料は月額2,500円）

- ◆西北台・千里浜保育所、こすもす・とき・邑知・ゆりかご保育園
 - ・午後6時～午後7時

休日保育（保育料は日額1,500円）

- ◆こすもす保育園（とき保育園児も利用可）・邑知保育園・千里浜保育所・ゆりかご保育園

病後児一時保育 こすもす保育園で実施（ほかの保育所入所児童、保育所未入所児童も利用可能）

給食 3歳以上児は主食（米飯）を持参してください。

保育料 入所児童の父母の平成25年分の所得税額などを基準に決定します。

ただし、祖父母などが生計の中心の場合は、所得税額を合算する場合があります。

（羽咋白百合保育園は施設が定める保育料）

市内の保育所一覧

区分	保育所名	所在地	電話番号	開設年度	予定定員	入所できる児童の年齢
公立	粟ノ保保育所	兵庫町	☎22-1510	昭和56年	40人	生後6カ月～
	余喜保育所	大町	☎26-0290	平成6年	40人	
	西北台保育所	一ノ宮町	☎22-1559	平成12年	70人	生後4カ月～
公設 民営	こすもす保育園	東的場町	☎22-8181	平成15年	130人	生後2カ月～
	とき保育園	千路町	☎24-1001	平成16年	60人	
	邑知保育園	飯山町	☎26-0059	平成18年	110人	
	千里浜保育所	千里浜町	☎22-0764	昭和59年	80人	
私立	ゆりかご保育園	南中央町	☎22-5824	昭和46年	40人	生後8週後の産後休暇終了後～3歳児
	羽咋白百合保育園 (認定こども園)	松ヶ下町	☎22-0498	平成23年	30人	生後6カ月～2歳児

問い合わせ 各保育所、保育園または、市健康福祉課・子育て支援係（☎22-1114）

水道メーターの取り換え 粟ノ保、富永地区などで

ご家庭で使用している水道メーターは、8年間で取り換える必要があります。メーターの取り換えは、**10月中旬**で事前に委託業者が各家庭へお伺いします。取り換え作業中は、一時的（10分程度）に水道が使えなくなります。取り換え費用は無料です。

対象地区：粟ノ保地区、富永地区（太田町を除く）、千路町



問い合わせ 市上下水道課・維持管理係（☎22-7193）

インフルエンザワクチン接種

発症予防に早めの接種を

例年、インフルエンザが流行しています。予防接種を受けることで、インフルエンザの発症や重症化を予防することができます。インフルエンザが流行すると、ワクチン不足が予想されますので遅くとも12月末までに受けましょう。

高齢者インフルエンザ予防接種

対 象 (接種当日年齢)	①満65歳以上の方 ②満60から64歳までの方で、心臓やじん臓、呼吸器などに重い病気のある方 (身体障害1級相当の方)
予防接種期間	平成25年10月1日～12月28日
自己負担額	1,300円(生活保護世帯は無料)
予防接種券の発行と受け方	○65歳以上で市内の医療機関で接種を希望する場合は、直接医療機関で接種ください。 (各医療機関の窓口には接種券があります) ※必ず、健康保険証を提示してください。 ○次の方は、健康福祉課健康推進係(羽咋すこやかセンター内)で接種券を発行します。 1 接種当日、満60から64歳までの方で心臓やじん臓、呼吸器などに重い病気のある方 2 市外の医療機関で接種を希望される方 3 生活保護世帯の方(無料の接種券を発行します)

こどもインフルエンザ予防接種

対 象	生後6カ月～小学校6年生(接種当日の年齢および学年)
助成期間	平成25年10月1日～平成26年2月28日
助成額	1回あたり1,500円(1人2回まで)
予防接種券の発行	希望される方に対し、健康福祉課健康推進係(羽咋すこやかセンター内)にて接種券を発行します。※市外の医療機関で接種を希望される方は、事前に下記へ問い合わせてください。

問い合わせ・申込み 市健康福祉課・健康推進係(羽咋すこやかセンター内) ☎22-1115

特定健診・がん検診

10月が今年度最後の健診月です

今年、健診を受けましたか。1年に1回健診を受け、自分の健康状態を確認しましょう。

日 時	場 所	健診項目
10月18日(金) 8:30～10:00	羽咋すこやか センター	①特定健診 ②がん検診(肺がん・結核検診、胃バリウム検査、大腸がん検診、 子宮がん検診、乳がん検診) ③節目年齢検診(肝炎ウイルス検診、胃ペプシノゲン検査、前立腺 がん検診)
10月20日(日) 8:00～10:00		
10月28日(月) 8:30～10:00		

①特定健診を受ける方は、「受診券」及び「健康保険証」と、申込み後に石川県成人病予防センターが郵送する「問診票」をお持ちください。

(ア)40～74歳の国民健康保険加入者には、5月に受診券を郵送しています。

※受診券が見当たらない方は再発行しますので下記へ問い合わせください。

(イ)国保以外の保険加入者は、各保険者が発行する受診券を事前に準備し、当日持参してください。

受診券がないと特定健診を受けることができません。

②がん検診、③節目年齢検診を受ける方は、申込み後に石川県成人病予防センターが郵送する「問診票」をお持ちください。

問い合わせ・申込み 市健康福祉課・健康推進係(羽咋すこやかセンター内) ☎22-1115

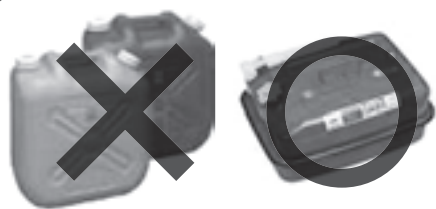
羽咋消防署からの緊急告知

京都府福知山市の花火大会でガソリンの不適切な取り扱いが原因と言われる火災（露店）や静岡県沼津市のキャンプ場ではカセットボンベの爆発事故が発生し、多数の死傷者が出ました。このような事故を起こさないためにも、ガソリン・灯油などの危険物やガスボンベの取り扱いには、十分注意しましょう。

■ガソリンや軽油、灯油の取り扱い慎重に



①火気の近くで、保管や取り扱いをしない。



②ガソリンは専用の金属製容器を使用する。



③ガソリン、軽油、灯油などを車や機器に給油する場合は、必ずエンジンを停止する。

■ガスボンベやガス機器の扱いは、正しく使用して



①ガス機器の側には燃えやすいものを置かない。
②カセットボンベは火気に近づけたり、熱気のあるところに置かない。



③ガスボンベとガス機器がゴム管によって確実に接続されているか確認し、ひび割れがあるものは、絶対に使用しない。



④ガスなど使用の際は、点火・消火を必ず確認し、使用中はその場を離れない。



⑤カセットボンベはガス機器に正しくセットして使用する。

■稲わら、枯草などの焼却は、最後まで確認し、乾燥機の取り扱いにも注意を！

例年、稲刈りが終わった田んぼで、稲わらやもみ殻を焼却する光景が見られますが、ちょっとした不注意による火災が多発しています。焼却には市役所へ確認が必要です。焼却を行う際には、火の状況を見張りながら行うとともに、水バケツなどの消火の準備をして火の後始末を確実にし、風の強い日や注意報が発せられた場合は、焼却をしないでください。

また、羽咋郡市内では乾燥機からの出火による火災が発生しています。使用上の注意事項を確認し、取り扱いに注意してください。

問い合わせ 羽咋消防署・予防係 (☎ 22-0089)

広告欄

誕生日ケーキ
予約承り中

Sweet & Bakery
chardon
シャルドン

石川県羽咋市兵庫町夕11番地3 TEL/FAX 0767-22-8648
《営業時間》AM9:00~PM8:00

○ご自宅や集会所、寺院でのお葬儀

○費用を抑えた葬儀を行いたい方

ぜひご相談ください

(お部屋の片づけや遺品整理もお手伝いいたします)

※羽咋郡市、河北郡市の指定葬祭施設もご利用になれます

家族葬

小さな安心葬祭 ☎ 0120-256-016

**羽咋市市民憲章制定40周年
市制施行55周年記念事業**

27日にらぶ♥はくい基金助成金贈呈式と講演会

日時 10月27日(日) 13時30分～助成金贈呈式
14時～記念講演会

場所 コスモアイル羽咋 小ホール

内容 らぶ♥はくい基金助成金贈呈式

講演会 「すべてはふるさと石川の元気のために！私の実践活動」

講師：ゴーゴーカレーグループ代表 宮森宏和氏



宮森宏和氏

問い合わせ 市生涯学習課 (☎22-9331)

地域安全ニュース ～平成25年全国地域安全運動～



羽咋警察署・羽咋郡市防犯協会連合会からのお知らせです

10月11日(金)から20日(日)まで全国地域安全運動が実施されます。

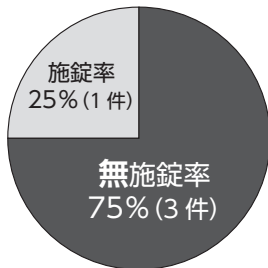
警察では、防犯協会や関係機関・団体・ボランティアの皆さんと連携して、防犯意識の高揚と防犯対策の強化を図り、犯罪のない安全・安心な町づくりに取り組みます。

羽咋署管内7月末発生状況を見ると被害の多くは無施錠が原因です。

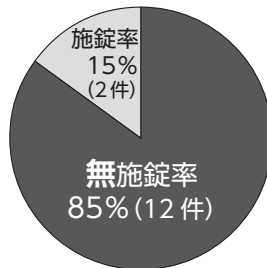
鍵かけは防犯の基本です。鍵かけを習慣にしましょう！

鍵かけは
小さな仕事
大きな防犯

■住宅侵入窃盗



■自転車盗



■車上ねらい



羽咋警察署 (☎22-0110) 羽咋郡市防犯協会連合会 (☎22-4970)

広告欄

◆◆ そろばん・全珠連教室 ◆◆

無料体験学習受付中！21世紀の脳づくり
フラッシュ暗算 目標段位合格

島出教室・富永教室

タカノ珠算教育センター

お気軽にお電話ください ☎22-0611



★あなたの家で眠っている、本・DVD・
CD・ゲームソフトをお売りください★

ブックマート 羽咋市兵庫町巳13-7
☎22-8815

イベント

クリンクルはくい10月行事 ☎27-1153

古着のリフォーム教室 (第5回)

日時 10月12日(出)9:00～
場所 リサイクルセンター(滝谷町)
定員 20人 参加費 700円
内容 古着を使って小物を作り、ごみを出さない工夫と布の有効利用を学びます。

持ち物 古着の布1枚、裁縫道具
講師 原田洋子さん
申込期間 10月3日～10月11日

エコクッキング教室 (第6回)

日時 11月2日(出)9:00～
場所 リサイクルセンター(滝谷町)
定員 20人 参加費 1,000円
持ち物 エプロン、三角巾、はし
内容 料理をとおして、ごみを出さない工夫やごみの分別の仕方を学びます。

講師 室谷加代子さん
申込期間 10月24日～10月31日

神子の里 収穫祭

もちつき振る舞い(10:30～)
神子原米5kgが10袋引き!
日時 10月6日(日)9:00～18:00
場所 神子原農産物直売所
☎ 神子の里 (☎26-3580)

第19回余喜ふれあい祭り 「みんなの笑顔で ふるさとに 明かりをともしよう」

ふれあいステージのほか、ふれあい食堂やテント村などさまざまなコーナーがあります。

日時 10月19日(出)9:30～11:30
10月20日(日)9:00～15:00
場所 余喜保育所(19日)
余喜小学校(20日)
☎ 余喜公民館 (☎26-0254)

羽咋診療所健康祭り

健康チェック、お楽しみ企画やくじなしのガラポン抽選会。模擬店やキッズコーナーもあります。

日時 10月27日(日)10:00～14:00
場所 羽咋診療所
☎ 羽咋診療所 (☎22-5187)

Invitation

シニアのための スマートフォン講座

シニアの方を対象に、今人気のスマートフォン講座を行います。

日時 10月16日(水)、11月21日(木)
10:30～12:00

会場 羽咋勤労者総合福祉センター
1階・職業講習室

定員 各回10名
※応募多数の場合は抽選となります。

申込締切 10月11日
☎・☎ 羽咋市シルバー人材セン

ター (☎22-2700)

第32回羽咋郡市 卓球選手権大会参加者募集

日時 11月17日(日) 8:30～
場所 羽咋体育館

資格 羽咋郡市在住、在学、在勤の方
種目 男・女小学生、一般男女シングルス、男・女ダブルス、ママさん、男子サーティ、男子フォーティ
参加費 シングル300円、ダブルス500円(大会当日でも可)

申込み 羽咋体育館にある申込書に記入し、羽咋体育館へFAX(22-3312)

申込締切 11月9日
☎ 羽咋市卓球協会 三星正紀
(☎090-8968-1393)

秋の運動教室参加者募集

週に1回運動を始めてみませんか。
日時 10月1日、8日、15日、29日
13:30～15:30(受付13:15～)

場所 羽咋すこやかセンター3階いきいきホール

参加費 無料
申込締切 各開催日の前日まで

持ち物 今年の健診結果、水分、タオル
※運動しやすい服装と運動靴でお越しください。

☎・☎ 市健康福祉課・健康推進係
(☎22-1115)

広告欄

入院に強い保障 入院保障2型

月額金 2,000円で 入院日額 10,000円*

ケガの入院184日分・病気の入院124日分 *18歳～60歳の保障額



頼れる
力こぶ

お問い合わせと資料のご請求は

県民共済

☎0120-63-5011

共済取扱団体/石川県認可
石川県民共済生活協同組合
〒920-0901 金沢市藤三町2-1-10 興和ビル3F

●ホームページからはこちら
石川県民共済 検索

●携帯電話からはこちら

●市役所の連絡先
(代表: 0767-22-1111)

健康福祉課
・援護係 22-3939 ・介護高齢者係 22-5314
・子育て支援係 22-1114 ・地域包括支援センター 22-0202
・健康推進 22-1115

総合窓口課
・市民窓口係 22-5940 (市民窓口・戸籍)
・国保年金医療係 22-7194
(国民年金・国民健康保険・後期医療)

Inお知らせ

児童手当 10月11日が支給日です

6月～9月分の児童手当が10月11日(金)に指定された金融機関口座に振り込まれますので、通帳の記帳でご確認ください。

問 市総合窓口課・国保年金医療係
(☎22-7194)

10月21日～27日は 行政相談週間

総務省では、皆さんから国の行政全般についての苦情や意見・要望などを受け付け、公正・中立の立場からその解決を図ったり、行政運営の改善に役立てたりする行政相談業務を実施しています。ご相談ください

◎市の行政相談委員

田嶋学さん(柳田町、☎22-1088)と萬澤民子さん(千里浜町、☎22-0722)が、定例相談を毎月第3水曜日の午後1時30分から午後4時まで、羽咋市役所市民相談室で行っています。

問 総務省石川行政評価事務所
(☎076-222-5232)

◎くらしなんでも相談会(宝達志水町)

日時 10月17日(木)10:00～15:00
場所 さくらドーム21 2階視聴覚室

第1回固定資産税講座(全5回)

今回から5回にわたって、固定資産税についてご説明します。第1回目は気になる宅地の評価です。

羽咋市では“路線価式評価法”と“標準地比準方式”の2つの評価方式を併用しています。



■路線価式評価法

主に市街地での評価方法です。まず道路ごとに沿接する標準的な宅地の1㎡当たりの価格(路線価)を設定します。そして、それぞれの宅地の利用状況(間口・奥行・形状)を画地計算法という計算を使って補正し、各宅地の面積を乗じて評価額を求めます。

$$\text{路線価} \times \text{画地計算法による補正} \times \text{面積} = \text{固定資産税評価額}$$

■標準地比準方式

主に村落での評価方法です。宅地の沿接する道路の状況、建物の疎密度など、利用状況が似ている地区ごとに標準宅地を決めて、1㎡当たりの単価(標準地単価)を設定し、各宅地の面積を乗じて評価額を求めます。

$$\text{標準地単価} \times \text{面積} = \text{固定資産税評価額}$$

※この路線価と標準地単価は、市税務課資産税係の窓口または財団法人資産評価システム研究センターのホームページ「全国地価マップ」(<http://www.chikamap.jp>)でも公開しています。

固定資産税評価額が出たら、税額は次のように計算します。

$$\text{固定資産税評価額} \times \text{???} \times \text{税率} 1.4\% = \text{税額}$$

この???とは何でしょうか?

今回はこのことについて説明する予定です。

問い合わせ 市税務課・資産税係 (☎22-6901)

広告欄

お客様にご満足いただける
「品質」「価格」



365日、おいしさお届けします。

味の **やはた**

一年って楽しい事が
たくさんありますよね・・・。

- 節分
- 成人式
- 新年会
- 忘年会
- クリスマス
- 七五三
- 敬老会
- 運動会
- お盆
- 花火大会
- 土用の丑の日
- 父の日
- 春祭り
- 母の日
- こどもの日
- ひな祭り
- お花見
- ご入学



羽咋市兵庫町午10番地
(☎0767-22-0808)

税務課
・収納係 22-1113
・資産税係 22-6901
・住民税係 22-7130

会計課 22-7165
商工観光課 22-1118
環境安全課 22-7137

上下水道課
・庶務経理係 22-7133
・建設係 22-7193
・維持管理係 22-7193

建設課
・施設管理係 22-1119
・都市計画係 22-9645
・道路建設係 22-9645

寺家遺跡保存管理計画（案） ご意見を募集します

寺家遺跡は、古代の神社やその祭祀の様子がわかる遺跡として重要であることから、平成24年に国の史跡に指定されました。現在、市教育委員会では、この史跡を「保存管理」するための方法と、将来の「整備活用」にむけての基本方針を定める「保存管理計画」の策定に取り組んでいます。この保存管理計画（案）について、全体の概要版資料を公開しますので、皆さまからのご意見を募集します。いただいたご意見は、保存管理計画策定委員会で検討し、計画書の作成に反映します。

募集期間 10月7日(月)から10月31日(木)まで

公開方法 電子版 羽咋市公式ホームページで公開

印刷物 市教育委員会文化財室、歴史民俗資料館で閲覧

応募方法 提出様式は自由です。住所、氏名、連絡先を記入のうえ、文化財室へ直接持参もしくは 郵便、FAX、電子メールで提出してください。

※個人情報、保存管理計画策定以外には使用しません。

お問い合わせ・提出先

羽咋市教育委員会 文化財室

〒925-0027 羽咋市鶴多町鶴多田38番地1 歴史民俗資料館内

TEL 0767-22-5998 FAX 0767-22-4468

Email bunkazai@city.hakui.lg.jp

企画展「なるほど！近世羽咋の村びとの暮らし」

江戸時代、米づくりに励んだ羽咋びとの暮らしぶりから、先人たちの知恵や工夫を紹介します。

会期 10月12日(土)～11月24日(日)

開館時間 9:30～17:00（入館は16:30まで）

観覧料 無料

解説会 10月19日(土)、11月9日(土) 13時半～
中越幸子氏（市文化財保護審議会委員）



問い合わせ 市歴史民俗資料館（☎ 22-5998）

■市民リサイクル銀行 10月分

譲ります
今月はありません
譲ってください
天体望遠鏡、一眼レフカメラ（デジタル）、自転車（22～24インチ）、自転車（26インチ）
問・申 市商工観光課（☎22-1118）

東日本大震災義援金の寄託

寄託総額 11,553,864 円
（9月18日現在）

寄託先は、日本赤十字社羽咋市地区です。多くの方々からのご寄託いただき深く感謝いたします

人口の動き

- 人口 23,248人（-36人）
 - 男性 10,983人（-14人）
 - 女性 12,265人（-22人）
- 世帯数 8,508世帯（-3世帯）
- 異動
 - 出生 14人
 - 死亡 29人
 - 転入など 40人
 - 転出など 61人

*平成25年9月1日現在

（ ）内は前月比

※外国人住民を含む

[住民基本台帳人口から]

広告欄

事前相談・事前見積

元気なうちに考えておこうか、終活のことも…
そうお考えの方、『事前相談』をご利用ください

年中
無休



経済産業大臣認可 全葬連加盟葬儀社

セレモニー会館 **コスモ**
羽咋市新保町下78番地1



逝く思い…
こころ尽くして

22-8882

24時間
電話受付

●市役所の連絡先

農林水産課
・林業水産係 22-7138 ・ふるさと振興係 22-1116
・農業振興係 22-7138 ・農業委員会 22-1117
・耕地整備係 22-7138

総務課 22-7161
秘書室 22-0771
企画財政課 22-7162

監査委員事務局 22-7167
選挙管理委員会 22-7191
学校教育課 22-7131
議会事務局 22-7160

今年の豪雨教訓に、災害対策を

全国各地に被害をもたらした梅雨前線豪雨は、本市でも6月18日から19日にかけて雨量が1日で145㎜に達し、農地や河川などに大きな被害をおよぼしました。このため、農林と河川関係の被害件数は13件でおよそ1,200万円の被害総額になりました。

また、8月23日の大雨による被害については、山腹や水田法面の崩壊をはじめ、土砂災害や道路、河川の破損などの被害が市内で54か所に発生いたしました。

した。被害総額については精査中(9月13日現在)であります。

地球温暖化の影響が私たちの地域にも身近にせまってくることをお互いに自覚する必要があります。

今後は国や県の担当部署と協議して、被災箇所の速やかな復旧計画を立て対策に取り組むことが喫緊の課題であると考えています。

また、迅速かつ的確な災害対策が行えるよう防災力の充実強

市長からの手紙



化を図り、市民の皆さまが安心して暮らせる災害に強いまちづくりを推進していきたいと考えています。市民の皆さまの温かいご支援をお願いいたします。

(9月13日)

羽咋市長 山辺芳宣

住宅・土地統計調査のお願い

10月1日、住宅・土地統計調査が行われます。調査対象となる世帯に、調査員が訪問しますので、調査票への記入をお願いします。

☎ 市企画財政課 (☎22-7162)

工事の発注状況 (1千万円以上) 8月

- ◆富永地区用水機改修工事 (5,988万円、荏原商事(株)能登支店)
 - ◆羽咋市防災行政無線設備整備工事 (9,713万円、日本エレクトロニクスサービス(株)金沢支店)
- *入札結果は、市のホームページで公開しているほか、どなたでも市企画財政課(☎22-7162)で閲覧できます。

今月の納税 納期限 10月31日(木)
市県民税 3期 国民健康保険税 4期

市民文芸

早苗会

日本一古き灯台秋惜しむ
 歎く萩に広がる昼餉や秋はじめ
 県境を抜けて一面草紅葉
 社より暮れて秋灯ほつほつと
 ちろろ鳴く推敲又も重ねては
 豊の秋二人健やか内曾孫
 心ゆくまで月賞でて眠りけり
 さるすべり紅鮮やかに咲きほこり
 焦らずに登る山道秋の声
 秋風や評定岩てふ布陣跡

長田 照子
 金田すが子
 盛田たみ子
 明 道子
 浅野 淳子
 楠 孝子
 菊川あき映
 杉浦由美子
 所司 克子
 岡部 悦子
 北野みや子

広告欄

住まいと土地の総合案内所

- 土地や中古住宅をお探しの方
 - 土地や住まいを処分したい方
 - 売却の無料査定 ●貸家になりたい方
- 不動産のあらゆるご相談承ります
 県外在住の方でもお気軽にお電話下さい



心の通うまちづくり みらい都志開発 有限会社

羽咋市石野町ニ107 (じんずしさん向い)
 URL <http://www.mirai-toshi.jp>
 TEL (0767) 22-1537

宅地建物取引業石川県知事(2)3772号
 石川県宅地建物取引業協会会員
 北陸不動産公正取引協議会加盟
 不動産コンサルティング





☎ = 市役所

■ 問い合わせ

市役所代表電話 ☎ 22-1111

田 10月の休日当番医

(午前9時～正午：事前連絡必要)
※医療機関および診療時間が変更となる場合もあります。当日の新聞などをご確認ください。

6日(日)

金田内科医院
羽咋市千里浜町 ☎ 22-2864
西村内科胃腸科クリニック
宝達志水町今浜 ☎ 28-2033

13日(日)

森田クリニック(形成科・皮膚科)
羽咋市鶴多町 ☎ 23-4775
前川医院(内科)
羽咋市酒井町 ☎ 26-0210

14日(月・祝)

保志場医院(内科)
羽咋市的場町 ☎ 22-0125
田村眼科クリニック
羽咋市鶴多町 ☎ 22-0026

20日(日)

岡田医院(内科)
志賀町富来領家町 ☎ 42-1921
松柳医院(内科)
羽咋市島出町 ☎ 22-0011

27日(日)

ひよりクリニック(内科・外科)
志賀町富来地頭 ☎ 42-2300
とどろき医院(小児科)
羽咋市鶴多町 ☎ 22-7855

お詫び

9月号に掲載しました休日当番医の医療機関に一部誤りがありましたのでお詫びいたします。

〈訂正箇所〉

9月8日：(誤) 森田クリニック
→ (正) 疋島クリニック

9月15日：(誤) 疋島クリニック
→ (正) 森田クリニック

日時	行事名	場所	担当	
1 (火) 13:30～15:30	運動教室	羽咋すこやかセンター	健康福祉課	
2 (水) 10:00～11:00	入会者説明会	勤労者総合福祉センター	シルバー人材センター	
	3歳児健診	羽咋すこやかセンター	健康福祉課	
3 (木) 13:30～15:30	介護者交流サロン「布ぞうり作り」	たきのーほーむ福の神(四柳町)	地域包括支援センター	
4 (金) 13:15～15:00	ママの会	羽咋すこやかセンター	健康福祉課	
5 (土) 8:30～	市防災総合訓練	邑知小学校グラウンド	地域防災対策室	
6 (日) 9:00～18:00	神子の里 収穫祭	神子原農産物直売所	神子の里	
	第56回羽咋市社会福祉大会 第21回はくい福祉まつり	羽咋体育館 羽咋すこやかセンターとその周辺	社会福祉協議会	
	11:00～11:30	わくわくおはなし会	コスモアイル羽咋	図書館
8 (火) 13:30～15:30	運動教室	羽咋すこやかセンター	健康福祉課	
9 (水) 13:00	1歳6か月児健診	羽咋すこやかセンター	健康福祉課	
	19:00～	ふれあいにほんごひろば	羽咋公民館	生涯学習課
10 (木) 8:30～10:00	がん検診	羽咋すこやかセンター	健康福祉課	
	9:00～10:00	女性がん検診	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
	13:45～16:00	まんまクラブ(離乳食教室)	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
12 (土) 9:00～	クリンクル「古着のリフォーム教室」	リサイクルセンター	広域圏事務組合	
14 (月) 8:30～	第47回羽咋市民駅伝祭	羽咋運動公園 周回コース	スポーツ推進室	
15 (火) 13:30～15:30	運動教室	羽咋すこやかセンター	健康福祉課	
16 (水) 10:00～11:00	入会者説明会	勤労者総合福祉センター	シルバー人材センター	
	10:30～12:00	シニアのためのスマートフォン講座	勤労者総合福祉センター	シルバー人材センター

まんまクラブ ～離乳食教室～

要予約

日時 10月10日(木) 14:00～16:00 ※受付は13:45～

場所 羽咋すこやかセンター2階

内容 1 歯科衛生士からのお話「乳児の口腔・歯のケア」
2 離乳食の体験「乳児の成長に合わせた食事の形態と食べさせ方の練習」

対象 7か月～1歳児の保護者

持ち物 エプロン、三角巾、タオル、水分、筆記用具

締切 10月3日(木) 参加料 無料

※お子さん連れの場合は育児の必需品もお持ちください。

※お子さんの保育が必要な方は予約時にお伝えください。

☎ 市健康福祉課健康推進係(羽咋すこやかセンター内) ☎ 22-1115

羽咋市からの情報として、1市3町の広報紙に「羽咋市文化祭」を紹介しました。

日時	行事名	場所	担当	
16 (水)	11:00～14:00	健康福祉総合相談	老人福祉センター	社会福祉協議会
	13:30～16:00	総合相談（登記相談）	〔市〕101 会議室	総合窓口課
	13:30～16:00	総合相談（行政相談）	市民相談室	総合窓口課
	13:30～16:00	総合相談（心配ごと相談、人権相談）	〔市〕203 会議室	総合窓口課
17 (木)	13:00～15:00	無料法律相談（要予約4名まで）	〔市〕101 会議室	総合窓口課
	10:30～11:30	健康と生きがい講座「赤ちゃんとおふれあいましょう」	老人福祉センター	社会福祉協議会
18 (金)	8:30～10:00	特定健診・がん検診	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
	13:30～15:30	介護者交流サロン「おやつ作り」	ほしばさ（金丸出町）	地域包括支援センター
19 (土)	9:00	羽咋市少年少女発明クラブ「石川県発明くふう展」	コスモアイル羽咋	生涯学習課
	9:00～15:00	第19回余喜ふれあい祭り（～20日）	余喜小学校・余喜保育所	生涯学習課
20 (日)	8:00～10:00	特定健診・がん検診	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
23 (水)	13:00	4か月児健診	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
	13:15～13:45	BCG 予防接種	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
	19:00～	ふれあいにほんごひろば	羽咋公民館	生涯学習課
24 (木)	10:30～11:30	3B 体操「育児講座」	こすもす保育園	健康福祉課
25 (金)	9:30	あそびの教室	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
26 (土)	9:30～11:45	プレママセミナー	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
27 (日)	13:30～	市民憲章制定40周年記念事業（助成金贈呈式）	コスモアイル羽咋	生涯学習課
28 (月)	8:30～10:00	特定健診・がん検診	羽咋すこやかセンター	健康福祉課
	11:00～11:30	よちよちおはなし会	コスモアイル羽咋	図書館
29 (火)	13:30～15:30	運動教室	羽咋すこやかセンター	健康福祉課

七尾市



のとじま“おつけ祭”

味わう直販ブースや楽しむ体験ブースなど、イベント満載！

日時 10月27日(日) 9:00～14:00
 場所 鰻目漁港(七尾市能登島鰻目町)
 〇のとじまおつけ祭り開催委員会
 (☎0767-84-1113)

志賀町



りんご狩り

日時 10月中旬～12月初旬
 ※10月中旬は千秋、その後、陽光、王林、ふじが収穫できるようになります。
 開園時間 9時～16時 入園無料
 販売価格 500円/kg
 場所 いのちの里香能の丘～志賀町とぎ実験農場～(志賀町香能)
 〇志賀町とぎ実験農場 (☎0767-42-2617)

宝達志水町



「新しい書の美」展 新しい書の表現を求めて

日時 10月18日(金)～27日(日)
 10:00～17:00(月曜休館)
 場所 押水図書館(宝達志水町小川)
 出品作家 富嶽(宝達志水町出身書家)
 〇宝達志水町の芸術を愛する会(山田) (☎080-3749-3663)

中能登町



雨の宮古墳祭り

出土品の特別展示、古墳めぐりクイズラリー(仮称)、乗馬体験、織姫との写真撮影・衣装の試着、キノコ鍋の振舞い
 日時 10月20日(日) 10:00～14:00
 場所 雨の宮能登王墓の館(中能登町能登部上)
 〇中能登町企画課 (☎0767-74-2806)

千里浜再生プロジェクト2013 千里浜ウォーク

ウォーキングしながら海岸清掃をしませんか。

日時 10月12日(土) 8:00～10:00
 集合場所 千里浜海岸レストラン跡地
 (宝達志水町出浜地内)

持ち物 軍手

※3キロ、4キロ、6キロの3つのコースに分かれてウォーキングしながらごみ拾い。終了後には豚汁が振る舞われます。



〇市建設課施設管理係 (☎22-1119)

お知らせ

トキの愛称を募集します

トキ観察の注意

驚かさないう近づかずに観察してください。
フラッシュ撮影は禁止です。
交通ルールを守り、路上駐車などしないでください。



5月27日、羽咋市にトキが飛来してから4カ月以上経ちます。トキは美しい羽を広げ、羽咋の空を羽ばたいています。

市では、このトキに特別住民票を交付することにした。市民の皆さんとともに、親しみをもって末永く見守っていくため、トキの愛称を募集します。

■募集期間

10月1日～10月21日

■応募方法

メール・FAX・郵便からご応募ください。応募作品には、愛称、愛称の理由、郵便番号、住所、氏名（ふりがな）年齢、職業（学校名・学年）、電話番号を記載してください。

■応募先

下記までご応募ください。

■審査・決定方法

応募作品の中から応募数の多いものを選出。それを11月1日～11月10日に市歴史民俗資料館で公開投票し決定。
※詳しくは羽咋市のホームページをご覧ください。

■応募先

〒925-8501
石川県羽咋市旭町ア200番地
羽咋市教育委員会・文化財室
トキ愛称募集係
FAX 0767-22-4468
e-mail post@city.hakui.lg.jp

編集後記

■5月に飛来して以来ずっと羽咋市にトキが棲みついています。この記事を読んでいる人の中でも実際に間近で見た人もいないのでしょうか。今回愛称を募集するにあたって日中朱鷺保護協会名誉会長の村本義雄さん（上中山町）にどんな愛称がいいですかと伺ったところ「市民に親しまれる名前がいいですね」さらに「子どもたちにたくさん応募してほしいですね」とおっしゃっていました■8月・9月の集中豪雨にも耐えてずっと羽咋市にいてくれたことから本当にここが棲み心地がいいんだと思います。みなさん、奮って応募してください。 広報広聴係 宮谷孝男

広報はくい No.736 (平成25年/2013) 10月号

平成25年10月1日発行/月刊

発行者 石川県羽咋市（秘書室担当）
〒925-8501 石川県羽咋市旭町ア200番地
電話 0767-22-0771 FAX 0767-22-8109
ホームページアドレス <http://www.city.hakui.ishikawa.jp>
メールアドレス post@city.hakui.lg.jp

羽咋市の文化財

めいほう そてつほう いふくろ
明峰素哲法衣袋
(酒井町：永光寺)

市指定文化財 工芸品
(平成13年5月25日指定)



法衣袋とは、袈裟を入れるための袋です。

明峰素哲法衣袋は、大きさが長さ32㍍、幅27.2㍍で、中国産の白絹糸で織り上げた後、烏ノ子色（鶏卵の殻のようなごく淡い黄色）に染められています。室町時代に作られたと考えられ、薔薇の花の模様が織り込まれている点が非常に珍しいものです。また袋には蓋がつき、折り返して閉じるようになっており、その蓋裏地に「御二代明峰素哲大和尚御法衣也」と墨書銘があり、永光寺第2世の明峰素哲の遺品であることが分かります。室町時代の「染織」技法を研究するうえで貴重な資料であり、禅僧法衣資料としても特筆すべきものです。



広報はくいは、古紙配合率100%再生紙、植物油インクを使用し、有害な溶剤等を排出しない「水なし印刷」と、針金や糊を使わず、加熱もしない製本技術「エコプレス」を採用しています。羽咋市は、環境保全活動を積極的に推進しています。



古紙配合率100%再生紙を使用しています